

第112回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成28年6月28日(日) 13時30分～15時00分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6名
出席委員の氏名 木村 敏彦 大橋 民男 堂園 孝美 小島 隆雄
欠席委員の氏名 児玉 昭義 島田 貴司
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。

本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：番組改編に関しての報告。「ANIME RADIO」と「思い出ソングお届け便」は今月末で放送終了。新番組として「BAND LIFE(仮称)」が放送開始予定です。

委員：新番組「BAND LIFE」は音楽雑誌の編集部とのコラボレーションで地域
ブラスバンドとも交流する企画のようですが・・・

会社側委員：企画の詳細は関係者と詰めているところです。雑誌と地域密着型放送局
のコラボレーションをベースに地域の音楽活動にも寄与できると考えて
ます。

委員：「ウクレステーション」などの教養的な番組も好評ですがブラバンの
活動も広がりを見せておりますから新企画の展開に期待したい。

会社側委員：「大船祭り」の生中継は無事終了しました。今秋の「大船 to 大船渡」の
イベントでも生中継を実施します。

委員：横浜開港祭にも参加したようですが・・・

会社側委員：平塚のFM湘南ナパサが開設したイベント会場のサテライトスタジオから
生中継された番組への協力という形で当局のスタッフが参加しました。
これを機会に近隣のコミュニティ放送局とのタイアップも加速されると思
う。

委員：地域に密着したコミュニティ放送局同士ならではのタイアップを期待し
ます。

会社側委員：先月JCBA総会が開催されました。コミュニティ放送局誕生からの経緯や
今後の展望などに関する講演もありました。

様々な可能性を追求して新しい展開を図っていきたいと考えております。

委員：熊本の局から臨時災害放送局の報告もなされたと聞いております。

会社側委員：被災地の情報交流に極めて有効であったことは報道もされておりますが
現地の生の体験談は貴重な情報です。当局としても非常時への対応を
現実の問題として改めて可能な方策を追求しております。

会社側委員：本日は有り難うございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開

9. その他の参考事項 な し

以 上